

2024 年度

履修のてびき

京都光華女子大学大学院

履修のてびきは、学生が卒業するために必要な教学的事項を記載したものです。毎年変更があり、改訂されますが、修了するまで、大切に保管してください。

光華naviにはたくさんの情報が集まっています

★ <https://navi.koka.ac.jp/> ★

大学のホームページ「在学生の方へ」からもリンクしています

- ・学生呼出
 - ・休講・補講・教室変更情報
 - ・各部門からのお知らせ
 - ・時間割紹介
 - ・スケジュール管理
 - ・シラバス紹介
 - ・履修登録
 - ・出欠状況確認
 - ・成績照会
 - ・面談予約
 - ・クラスプロフィール
 - ・就職支援情報
 - ・アンケート回答
 - ・e-ポートフォリオetc.
 - ・学内システムへのアクセス
- (e-ラーニング, 教職履修カルテ, マイライブラリ, メール)etc.

【光華naviアプリ】

休補講や試験情報、奨学金等、大学からの大切なお知らせが光華naviに届きます。アプリをダウンロードすると通知が届きますので、必ずプッシュ通知をONにして、大学からのお知らせをご確認ください。

iPhone



Android



手順

QRコードからアプリをダウンロード

(読み取れない場合はiPhone: App Store/Android: Play ストアにて“UNIPA アプリ”で検索)

アプリ起動後に以下のURLを入力(初回のみ)

navi.koka.ac.jp/uprx/

([https://](https://navi.koka.ac.jp/uprx/)まで自動入力されているので、その後に上記を入力)

ユーザIDとパスワードを入力

(時間割画面が表示されれば完了)



京都光華女子大学
京都市東山区宇治河原町1-1-1 光華女子大学

サンプル学生99A992さんとしてログインしています。
前回ログイン: 2021/11/25 11:20

切替終了

個人情報

授業関連

出欠/成績

履修登録

アンケート/申込

マイステップ登録

就職支援

e-ラーニング他

マニュアル

その他

重要

期限あり

掲示

2021/11/26

春季オンライン海外研修説明会のZoomリンクのご案内 [国際交流センター]

掲示

2021/11/24

【奨学金募集】 東本願寺奨学金追加募集について [学生サポートセンター 学生生活担当]

掲示

2021/11/22

2021年度春季オンライン研修 説明会のお知らせ (英語・中国語・韓国語・食文化・栄養士・海外インターンシップ) [国際交流センター]

もっと見る

日表示

月表示

履修授業

インフォメーション



掲示



時間割変更



マイステップ



クラスプロフィール

2021/11/26(金)

終日

マイスケジュール追加

2021年度春季オンライン研修 説明会のお知らせ (英語・中国語・韓国語・食文化・栄養士・海外インターンシップ)

【後期】10/8スタート！ネイティブの先生による英会話ラウンジ開催のお知らせ

国際交流センター移転のお知らせ

卒業推挙をお譲りします (11/15～)

春季オンライン海外研修説明会のZoomリンクのご案内

各種マニュアル

京都光華女子大学

メールログインページ (Office365)

PassWord変更 光華navi・学内Wifi:学内のみ

光華プリント管理システム

ダウンロード(各種様式)

図書館(学内者専用ページ)

こんな場合はどこへ?

FAC(光華navi よくある質問)

リンク集

クラスプロフィールでは、教員からの授業資料や課題が提示されます

時間別

2024 年 度

履 修 の て び き

学 年 暦

(2024 年 4 月～2025 年 3 月)

4	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					

5	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	③	④
5	⑥	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

6	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	

7	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	③				

8	日	月	火	水	木	金	土
					①	②	3
4	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
11	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	16	17
18	⑰	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

9	日	月	火	水	木	金	土
1	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
8	9	⑩	⑪	⑫	⑬	14	
15	⑯	17	⑱	20	21	22	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30						

4 月	1 日(月)	入学式・前期履修登録開始
	2 日(火)	
	3 日(水)	オリエンテーション
	4 日(木)	前期授業開講
	11 日(木)	前期履修登録締切・オリエンテーション
	12 日(金)	
	13 日(土)	新入生研修
	13 日(土)	前期履修登録取消開始
	14 日(日)	前期履修登録取消締切
	19 日(金)	学園花まつり (2 講時)
	20 日(土)	金曜授業日 (2 講時)
	20 日(土)	本山参拝 (午後)
	27 日(土)	月曜授業日
5 月	11 日(土)	金曜授業日
	31 日(金)	宗教講座 (5 講時)
6 月	28 日(金)	宗教講座 (5 講時)
7 月	3 日(水)	前期末定期試験時間割発表
	15 日(月)	祝日授業日
	22 日(月)	前期授業終了
	23 日(火)	補講日
	24 日(水)	
	30 日(火)	前期末定期試験
	31 日(水)	
8 月	2 日(金)	集中講義期間
	5 日(月)	
	6 日(火)	追試験
	5 日(月)	
	9 日(金)	集中講義期間
	10 日(土)	
	16 日(金)	学園休業日
	19 日(月)	振替休日 (7/15 祝日授業分)
	20 日(火)	
	23 日(金)	集中講義期間
	26 日(月)	
	31 日(土)	集中講義期間
9 月	2 日(月)	
	7 日(土)	集中講義期間
	9 日(月)	前期修了式
	10 日(火)	
	13 日(金)	集中講義期間
	15 日(日)	学園創立記念日 (学園休業日)
	18 日(水)	
	21 日(土)	集中講義期間
	24 日(火)	
	26 日(木)	集中講義期間
	23 日(月)	後期履修登録開始
	27 日(金)	後期授業開講

□…授業日 □…調整日 (補講等のある日) ■…定期試験

●…集中講義 □…学園休業日 ○…祝日

10	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

11	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	

12	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

1	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

2	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28		

3	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	

10月	3日(木)	後期履修登録締切
	5日(土)	後期履修登録取消開始
	6日(日)	後期履修登録取消締切
	14日(月)	祝日授業日
	25日(金)	宗教講座（5講時）
11月	4日(月)	祝日授業日
	8日(金)	本山参拝(午前) 大学祭準備(午後)
	9日(土)	大学祭
	10日(日)	大学祭
	11日(月)	11月10日(日) 大学祭の振替休日・大学祭後片付け
	12日(火)	振替休日（10/14 祝日授業分）
	15日(金)	人権講演会
	29日(金)	宗教講座（5講時）
12月	4日(水)	修論提出締切（心理学研究科）15時まで
	7日(土)	月曜授業日
	13日(金)	宗教講座（5講時）
	25日(水)	振替休日（11/4 祝日授業分）
	26日(木)	冬季休暇開始（1月3日まで）
1月	4日(土)	後期授業再開
	7日(火)	学年末・後期末定期試験時間割発表
	8日(水)	修論提出締切（看護学研究科）15時まで
	24日(金)	後期授業終了
	27日(月)	学年末・後期末定期試験
	（ ）	
2月	1日(土)	追試験
	6日(木)	
	（ ）	
	7日(金)	
	14日(金)	修了予定者発表（午前10時）
	28日(金)	修了予定者追加発表(午前10時)
3月	19日(水)	修了証書・学位記授与式

(注) 日程は都合により変更することがあります。集中講義・補講の日程については、光華 navi の掲示で確認すること。

土曜授業日は1. 2 講時：授業 3. 4. 5 講時：補講が実施されます。

目

次

I 履修要項

1. 履修規程	
(1) 単 位	1
(2) 修了の要件	1
2. 履修登録	
(1) 登 録 手 続	1
(2) 他大学の大学院での科目履修	1
(3) 既修得単位の読みかえ	2
3. 修士論文	2
4. 授 業 等	
(1) 授 業	4
(2) 授 業 時 間	4
(3) 休 講	4
(4) 気象条件の悪化、交通機関の運休による授業の休講及び試験の延期措置について	4
(5) 授業の休講・定期試験の延期措置の周知方法・通知時刻	5
5. 試験および成績評価	
(1) 試 験	5
(2) 受 験 資 格	5
(3) 成 績 評 価	5
(4) 学位論文の評価	5
(5) 単位の認定・G P A 制度	5
心理学研究科 3つのポリシー	6
看護学研究科 3つのポリシー	7

II カリキュラム

〔心理学研究科〕	
臨床心理学専攻	9
〔看護学研究科〕	
看護学専攻	11

III 資格の取得

1. 教育職員免許状	13
------------------	----

IV 開講科目表

〔心理学研究科〕	
臨床心理学専攻	14
〔看護学研究科〕	
看護学専攻	16

V 教員

教員一覧	18
------------	----

VI 施設

校舎建物・教室等配置図	19
-------------------	----

I 履 修 要 項

1. 履 修 規 程

(1) 単 位

<心理学研究科>

講義および演習科目は、教室内における1時間の講義・演習に対して教室外における2時間の準備のための学修を必要とし、15時間の講義をもって1単位とする。従って、毎週2時間年30週の授業で4単位とする。実習科目は、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。

<看護学研究科>

講義および演習科目は、教室内における1時間の講義・演習に対して教室外における2時間の準備のための学修を必要とし、15時間の講義をもって1単位とする。従って、毎週2時間年30週の授業で4単位とする。

(2) 修了の要件

1. 修士課程の修了要件は、本大学院に2年以上在学しその正規の授業を受け、所定の授業科目について、下表に示す単位数以上を修得し、かつ指導教員のもとで必要な研究指導を受けたうえ、修士論文を提出してその審査および最終試験に合格しなければならない。ただし、在学年限は原則として4年を超えることができない。
2. 課程修了の認定には、その研究に必要な1ヵ国語以上の外国語によく通ずることを条件とする。

心理学研究科

専 攻	講義・演習	実習	計
臨床心理学専攻	26	16	42

看護学研究科

専 攻	講義・演習	分野別演習	特別研究	計
看護学専攻	22	2	8	32

2. 履 修 登 録

(1) 登 録 手 続

毎年度始め、所定の期日までに、履修しようとする授業科目の登録手続きをしなければならない。
履修登録をしていない授業科目には、試験等に合格しても単位は与えられない。

本年度の登録は、光華 navi により前期4月1日（月）13:00～4月11日（木）、後期9月23日（月）～10月3日（木）までに行う。後期履修登録期間で、科目の追加・変更が可能であるが、後期に受講を考えている科目は前期履修登録期間中に全て登録しておくこと。

登録科目を取り消す場合は、指定した期限内に必ず光華 navi により手続きすること。本年度の取消期間は、前期4月13日（土）～4月14日（日）、後期10月5日（土）～10月6日（日）とする。

(2) 他大学の大学院での科目履修

他大学の大学院の授業科目を履修する場合は、指導教員および研究科長の承認を得て、当該大学院

に科目履修の手続きをとり許可を得た後、学生サポートセンター修学担当に届け出るものとする。

(3) 既修得単位の読みかえ

他大学の大学院で既に履修した授業科目、および本大学院において科目等履修生として履修した授業科目について、研究科委員会の議を経て、本大学院において修得したものとみなすことができる。

(2)(3)により修得した単位は、10単位を超えない範囲で修了に必要な単位に算入することができる。

3. 修 士 論 文

修士論文審査基準

<心理学研究科>

1. 問題設定の妥当性

問題設定が妥当なものであること。また、これまでの研究にない独自の視点を持っていること。

2. 先行研究の理解

論文が扱う主題に関連する先行研究を適切に検討・吟味していること。また、その成果を十分に踏まえていること。

3. 研究方法・分析方法の適切性

論文中の諸命題を立証するのに適した研究方法が採用されていること。データ（資料）の収集および分析手法が適切であること。

4. 論理構成の妥当性

論文の論旨と構成が妥当であり、論理展開が一貫していること。

5. 結論の妥当性

問題設定のうち、何が論証され、何が論証できなかったかが、明確であること。

6. 独創性

論文としての独創性を認めることができること。

7. 形式面における適切性

以下のような、形式面で整っていること。

1) 章・節の構成が適切であるか。

2) 文章は明解であり、不必要に難解になっていないか。誤字脱字がないか。

3) 注釈および引用文献表の形式が整っているか。注の付け方、引用の仕方が適切であるか。

8. 倫理的配慮

研究における倫理（「公益社団法人日本心理学会倫理規程」に準ずる）を順守していること。

<看護学研究科>

1. 研究課題、研究枠組の妥当性

研究課題は、具体的に必要な要素が明確に記述されている。課題と研究の枠組みが適切であり、妥当性がある。

2. 文献検討の適切性

研究課題に関する国内外の文献が必要な年代ごとに検索され、適切に評価されている。評価の結果が、自身の研究に活用され位置付けられている。

3. 研究方法の妥当性

研究方法は、研究課題の検証のために適切な方法である。

4. データ収集、分析の正確性、信頼性

データ収集と分析は正確な手法でなされ、信頼性が確保されている。分析結果の判断、表現、記述は適切で明確に示されている。

5. プレゼンテーションの適切性

6. 研究における倫理的配慮、手続き

研究における被験者への倫理的配慮と適切な手続きがなされているかについて、看護学研究科倫理委員会等の倫理審査を受け、可とされている。

7. 論文構成の適切性

論文は、適切な構成で組み立てられ、正確で簡潔な文章により書かれている。

8. 研究の独創性、結果の有効性、今後の課題

研究には独創性や新規性がある。結果は有効に活用される。研究の限界や課題が明らかにされている。

9. 看護学発展への貢献

研究結果は、看護実践の根拠として活かされ、看護学の向上につながっている。

修士論文の提出【2年生対象】

① 提出期限

・「修士論文題目届」

2024年5月31日（金）午後4時 ※指導教員の承認を受けたうえ、届け出ること。

・「修士論文題目変更届」…修士論文の題目を変更する場合のみ提出

2024年10月31日（木）午後4時 ※指導教員の承認を受けたうえ、届け出ること。

・「修士論文」

心理学研究科 2024年12月4日（水）午後3時

看護学研究科 2025年1月8日（水）午後3時

② 提出先

学生サポートセンター修学担当

注意事項

1. 前期修了を希望する者は、上記①、②について、指導教員の指示に従うこと。ただし、修士論文提出時に、2年以上在学していなくてはならない。また、年度を通して提出は1回限りとする。

※看護学研究科については、修士論文提出時に32単位以上修得予定である。

2. 納付金未納の場合は、論文を提出することができない。

4. 授 業 等

(1) 授 業

授業の形態には、授業時間割表に基づいて行う通常の授業と、特定期間に集中的に行う集中講義とがある。なお、授業の都合により補講を行うこともある。

集中講義の時期は、概ね夏季休暇・冬季休暇の前後とし、当該科目は掲示により通知する。

(2) 授 業 時 間

授業時間は次のとおりである。

講 時	第 1 講 時	第 2 講 時	第 3 講 時	第 4 講 時	第 5 講 時
授 業 時 間	8：50～10：20	10：30～12：00	12：50～14：20	14：30～16：00	16：10～17：40

(3) 休 講

大学の行事または各授業科目の担当者のやむを得ない事由により、授業を休講することがある。その場合は光華 navi により通知する。休講の掲示がなく、始業開始時刻を 30 分以上経過しても授業が始まらない場合は、学生サポートセンター修学担当に問い合わせ指示を受けること。

(4) 気象条件の悪化、交通機関の運休による授業の休講及び試験の延期措置について

気象条件の悪化等の影響により、以下に掲げる交通機関が運転を休止している場合あるいは休止が予想される場合には、授業の休講・定期試験の延期措置を行うことがある。

＜措置の基準＞

交通機関の不通・特別警報（種類を問わない）の発令、暴風警報の発令による臨時休講・授業の取り扱いは次のとおりとする。

＜1＞下記のいずれかの交通機関が不通の場合

- ① J R（米原～大阪）
- ② 阪急電車（京都線）
- ③ 京都市バス・京都市営地下鉄のいずれかが全面不通

＜2＞京都府南部に特別警報（種類を問わない）または暴風警報が発令された場合
京都府南部

京都市	宇治市	亀岡市	城陽市	向日市	長岡京市	八幡市
京田辺市	南丹市	木津川市	大山崎町	久御山町	井手町	
宇治田原町	笠置町	和束町	精華町	南山城村	京丹波町	

＜1＞＜2＞による授業開始は以下のとおりとする。

交通機関の開通時刻および警報解除時刻	授業開始講時
午前 7 時までに通・解除	1 講時から平常通り実施
午前 10 時までに通・解除	3 講時から実施
午前 10 時以降開通・解除	終日休講

（備考）

- ・上記の交通機関または地域以外で、不通・気象警報発令等の影響により通学が困難な場合は、届け出により考慮する。

・上記の取り扱いにかかわらず、自然災害等の状況によって別途の措置を講ずる場合がある。

(5) 授業の休講・定期試験の延期措置等の周知方法・通知時刻

原則として、光華 navi で配信するため、必ず確認すること。

1. 午前の授業の休講、定期試験の延期措置等については、当日午前 7 時の判断により通知する。
2. 午後の授業の休講、定期試験等の延期措置等については、当日午前 10 時の判断により通知する。

なお、気象・交通機関の状況の急変により、上記時刻を過ぎて休講または試験の延期を決定する場合がある。

5. 試験および成績評価

(1) 試験

定期試験は各学期末に定められた期間に行う。

試験は、筆記・口述・レポート・論文などによって行われる。

定期試験時間は授業時間と同じである。

(2) 受験資格

次の各項の一に該当する場合は受験資格がない。

- ① 当該授業科目の履修登録を行っていない場合。
- ② 学生証（有効であること）を携帯していない場合。

※筆記試験当日、学生証を忘れた者は、試験開始前に、学生サポートセンター学生生活担当で「仮学生証（試験受験用）」（当日限り有効）の交付を受け、受験すること。

(3) 成績評価

履修科目について、試験又は研究報告等の結果、合格と判定された場合に単位が認定される。

成績は、100 点満点の 60 点以上を合格とし、成績評価は次のとおりとする。

秀（90 点以上）、優（89～80 点）、良（79～70 点）、可（69～60 点）

成績証明書には、秀・優・良・可などの評価が記載され、不合格科目は記載されない。

（評価方法）

成績評価は、出席状況、報告・発表等の授業参加状況、学習記録、レポート、試験など、多様な要素の中から、それぞれの授業科目の形態、目標、内容に相応しくできる限り複数を選択して行う。

(4) 学位論文の評価

別に定める修士論文審査基準による

(5) 単位の認定・GPA 制度

履修科目について、試験等の結果、合格と判定された場合に単位が認定される。成績は 100 点満点の 60 点以上を合格とし、以下の成績評価区分のとおりに表示される。

また、本学では、履修計画・学習計画を立てるために、GPA（Grade Point Average: 学業平均値）制度を導入している。GPA 制度は、一人ひとりの成績を総合的にあらわすものであり、履修登録された授業科目（対象外となる科目も有）を成績算出の対象とする。GPA 値は、4 点を最高点とし、以下 0 点までの数値で表示される。

〈成績・G P（Grade Point）の基準について〉

合格 /不合格	成績 評価	成績評価基準	成績内容	GP
合格	秀	90点以上	特に優れた成績	4.0
	優	80点以上90点未満	優れた成績	3.0
	良	70点以上80点未満	妥当と認められる成績	2.0
	可	60点以上70点未満	合格と認められる最低限の成績	1.0
不合格	不可	60点未満	合格と認められる最低限の成績に達していない場合	0.0
	欠	—	試験欠席	
その他	認		科目等履修科目	GPA 対象外

* GPA 値については、光華 navi の成績照会画面より確認することができる。

* ただし、納付金未納の場合、当該期間履修中の単位は認定されない。

* 成績評価は、素点では公開されない。

◆ GPA（Grade Point Average）の算出方法

$$GPA = \frac{\{(4.0 \times 90\text{点以上相当の修得単位数}) + (3.0 \times 80\text{点以上90点未満相当の修得単位数}) + (2.0 \times 70\text{点以上80点未満相当の修得単位数}) + (1.0 \times 60\text{点以上70点未満相当の修得単位数})\}}{\text{総履修登録単位数（注1）}}$$

（注1）2024 年度より「不可」「欠」となった科目を再履修の上、単位修得した場合は最終評価にて GPA を算出します。

（注2）GPA は、小数点第 4 位を四捨五入し、小数点第 3 位までの数値で、表示します。

（注3）「非要卒科目」、履修中止された科目は、計算式に含みません。

心理学研究科 3つのポリシー

1. アドミッション・ポリシー

入学にあたり、本研究科での教育を受けるにふさわしい、次のような能力と適性を備えた人材を選抜する。

- ①人の心に対する深い関心と洞察力を持つ人物。
- ②柔軟で安定した対人関係を築くことができる人物。
- ③臨床心理学領域での専門的職業人を目ざす意欲と能力を持った人物。
- ④心理学の発展に貢献するために主体的に研究に取り組む意欲と能力を持った人物。

2. カリキュラム・ポリシー

心理学研究科は、心理学の広範かつ高度な学識に基づき、臨床心理面接および心理アセスメントに関する実践的スキルを修得した心理臨床家の育成を目指す。こうした人材の育成およびディプロマ・ポリシーの総合的な達成を図る教育課程として、下記の科目（群）を体系的に編成している。

(1)コースワーク

- ①心理学専門科目
- ②心理療法関連科目
- ③心理アセスメント関連科目
- ④臨床心理面接の実習科目

(2)リサーチワーク

⑤研究関連科目

⑥研究指導、修士論文作成指導の科目

コースワークは、1年次および2年次の実習の実りある学修へ向けて約20科目を4つの科目群（①心理学専門科目、②心理療法関連科目、③心理アセスメント関連科目、④臨床心理面接の実習科目）に体系的に配置している。実施にあたり、多くの科目（群）では、附属のカウンセリングセンターや学外施設での実習と接続することで、ディスカッション等を通じた実習体験の多角的検討と理解の促進が可能となっている。

リサーチワークは、6科目を2つの科目群（⑤研究関連科目、⑥研究指導）に組織化している。研究指導に関する授業では、教育効果を考慮して1・2年次合同で実施している。なお、本研究科の教育課程は、国家資格「公認心理師」および公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士」受験資格取得の条件を満たしている。

3. ディプロマ・ポリシー

以下の能力を備え、学則に定める修了要件を満たした者に修士（心理学）の学位を授与する。

- ①臨床心理面接や臨床心理査定に関する理論とスキルを身につけて、それを実践へ移すことができる。
- ②臨床心理学の高度な学識に基づいた柔軟な理解・判断能力を身につけている。
- ③臨床心理学の近接関連領域にたいする持続的な関心と理解力を備えている。
- ④豊かな人間性と、対人援助における倫理観を身につけている。
- ⑤論理的思考能力をもって独創的な成果を研究論文としてまとめる能力を有している。

看護学研究科 3つのポリシー

1. アドミッション・ポリシー

入学にあたり、本研究科での教育を受けるにふさわしい、次の様な能力と適性を備えた人材を総合的に判断する。

- (1)看護学発展の一翼を担う自覚を持ち、主体的、自律的に学問的探究に努力する。
- (2)援助の対象者を思いやり、尊厳ある個人として全人的に理解できる。
- (3)様々な現象を、科学的根拠に基づき論理的に考えることができる。
- (4)学際的な幅広い論点から、知識や理論を活用できる。
- (5)グローバルな視点を持ち、文化・宗教、人種、政治を超えた看護職としての実践ができる。
- (6)高い臨床能力、多職種との協働・連携を促進するマネジメント能力を持つ。

2. カリキュラム・ポリシー

看護学研究科は少子高齢化、医療技術の進歩、価値観の多様化にあって、人命・人権の尊厳から、豊かな生活や地域社会を支える看護と看護学の創造に貢献する研究を行うとともに、大学の理念を基盤に、豊かな感性・倫理性を備え、看護学に必要なとされる実践の科学としての看護学を探究する専門性のある人材を育成することを目指す。

- (1) 仏教精神に基づく人間観、死生観を深く理解し行動のできる指標にできる看護者
- (2) グローバルで多様な社会において学際的視点で柔軟に思考、行動できる看護者
- (3) 高度な専門知識、技術を有し、的確な判断力、研究資質を備えた看護実践者
- (4) チーム医療や地域連携ケアの中で、マネジメント機能を果たし得る看護者

これらの教育目標を達成するために、看護学研究科は、人材の育成に関する目的を2つの分野「臨床療養看護学分野」、「地域療養看護学分野」を設けディプロマポリシーに基づき、下記の教育課程を編成する。

(1) 共通科目

仏教精神の理解をはじめ、今日の社会や人々に関する多様で幅広い知識や現象の理解、思考や判断力の基礎となる7科目を編成する。

(2) 専門共通科目

高度化専門化する看護学に要求される思考力・判断力の基礎となる6科目で編成する。

(3) 専門科目

高度な専門的知識と卓越した技能を修得するために、より高い専門性を学ぶ「専門科目」を編成する。

① 臨床療養看護学分野

看護サービスマネジメント・看護実践など新たな看護援助の創造や開発など実践・研究・理論の課題を持つ研究を支援する「看護管理論・看護技術論・慢性看護論・小児看護論・精神看護論に関連する（演習を含む）」10科目で編成する。

② 地域療養看護学分野

社会変化による健康ニーズの多様性と、対象の持つ課題の多様性から、予防から生活の場までの課題を持つ研究を支援する「国際地域看護活動論・老年看護論・公衆衛生看護論・女性健康論・在宅看護論（演習を含む）」の10科目で編成する。

③ 看護学特別研究

社会のニーズに基づく研究課題を明確にし、創造的に解決する方策を探究する研究能力を身に着けるために、2つの分野に「看護学特別研究」を編成し、修士論文の作成を目指す。

3. ディプロマポリシー

以下の能力を備え、学則に定める修了要件を満たした者に修士（看護学）の学位を授与する。

- ① 仏教の精神に基づき、人間の理解と援助者としての在り方を深く洞察し、誠意と謙虚な精神で行動できる看護実践者、教育・研究者である。
- ② 看護実践の研究的検証を通して、看護学のさらなる発展に寄与できる看護実践者である。
- ③ グローバルかつ学際的視点から研究的、創造的に看護の探究、エビデンスに基づいた援助技術の開発に参加できる。

学位必要要件は以下の通りです。

- (1) 本課程に2年以上在学して、所定の単位（32単位以上）を修得する事。
- (2) 必要な研究指導を受けた上で、修士論文を提出し審査に合格する事。

Ⅱ カリキュラム

心理学研究科

臨床心理学専攻（修士課程）

必・選	授 業 科 目	授業形態	1 単位 当たりの授業 時間数	単位	配当 年次	科目群	関連資格	
							公認心理師	臨床心理士
必修	研 究 指 導 演 習 I	演習	15	2	1		○	
	研 究 指 導 演 習 II	演習	15	2	1		○	
	研 究 指 導 演 習 III	演習	15	2	2		○	
	研 究 指 導 演 習 IV	演習	15	2	2		○	
	臨 床 心 理 学 特 論 I	講義	15	2	1		○	○
	臨 床 心 理 学 特 論 II	講義	15	2	1		○	○
	臨床心理面接特論I（心理支援に関する理論と実践）	講義	15	2	1		○	○
	臨 床 心 理 面 接 特 論 II	講義	15	2	1		○	○
	臨床心理査定演習I（心理的アセスメントに関する理論と実践）	演習	15	2	1		○	○
	臨 床 心 理 査 定 演 習 II	演習	15	2	1		○	○
	臨 床 心 理 基 礎 実 習 I	実習	30	2	1		○	○
	臨 床 心 理 基 礎 実 習 II	実習	30	2	1		○	○
	心 理 実 践 実 習 I	実習	45	3	1		○	
	臨床心理実習 I（心理実践実習 II）	実習	45	7	2		○	○
	臨 床 心 理 実 習 II	実習	30	2	2		○	○
選択	心 理 学 研 究 法 特 論	講義	15	2	1	A		2科目のうち 選択必修
	心 理 統 計 法 特 論	講義	15	2	1	A		
	教育心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）	講義	15	2	1・2	B	○	2科目のうち 選択必修
	発 達 心 理 学 特 論	講義	15	2	1・2	B		
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	講義	15	2	1・2	C	○	2科目のうち 選択必修
	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	講義	15	2	1・2	C	○	
	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	講義	15	2	1・2	D	○	2科目のうち 選択必修
	障害児心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）	講義	15	2	1・2	D	○	
	心 理 療 法 特 論	講義	15	2	1・2	E		2科目のうち 選択必修
	認 知 行 動 療 法 特 論	講義	15	2	1・2	E		
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	講義	15	2	1・2		○	
	心の健康教育に関する理論と実践	講義	15	2	1・2		○	

修了要件及び履修方法

1. 必修科目 36 単位および選択科目 6 単位以上を修得し、計 42 単位以上を修得しなければならない。
2. 公認心理師の受験資格を取得するためには、必修科目 36 単位および指定された選択科目 14 単位以上を修得し、計 50 単位以上修得しなければならない。
3. 臨床心理士の受験資格を取得するためには、必修科目 36 単位および選択科目（A・B・C・D・E）から

それぞれ2単位以上を修得し、計46単位以上修得しなければならない。(E群はすべて履修することが望ましい)。

4. 公認心理師および臨床心理士の両資格の受験資格を取得するためには、必修科目36単位および指定された選択科目18単位以上を修得し、計54単位以上修得しなければならない。
5. 学位論文(修士論文)を提出し、審査および最終試験に合格しなければならない。なお、論文の題目および内容は「臨床心理学に関するもの」とすること。
6. 必修科目およびE群の科目は、本専攻に所属する院生のみを対象とする。

看護学研究科

看護学専攻（修士課程）〈2023 年度以降入学生対象〉

科目区分		授 業 科 目	授業形態	1単位当たりの授業時間数	単位	配当年次	必・選
共通科目		仏 教 の 人 間 観	講義	15	2	1	必修
		統 計 学	講義	15	2	1	
		研 究 倫 理	講義	15	1	1	
		国 際 関 係	講義	15	2	1・2	選択
		異 文 化 理 解	講義	15	2	1・2	
		英 書 講 読	演習	15	1	1・2	
		中 医 学	演習	15	1	1・2	
専門共通科目		看 護 研 究 方 法 論	講義	15	2	1	必修
		看 護 理 論	講義	15	2	1	
		看 護 倫 理 学	講義	15	2	1	選択
		看 護 教 育 学	講義	15	2	1	
		看 護 安 全 学	講義	15	2	1	
		臨 床 病 理 学	講義	15	2	1	
専門科目	臨床療養看護学分野	看 護 管 理 特 論	講義	15	2	1	選択
		看 護 管 理 学 演 習	演習	15	2	1	
		看 護 教 育 特 論	講義	15	2	1	
		看 護 教 育 演 習	演習	15	2	1	
		慢 性 看 護 特 論	講義	15	2	1	
		慢 性 看 護 学 演 習	演習	15	2	1	
		小 児 看 護 特 論	講義	15	2	1	
		小 児 看 護 学 演 習	演習	15	2	1	
		精 神 看 護 特 論	講義	15	2	1	
		精 神 看 護 学 演 習	演習	15	2	1	
	地域療養看護学分野	国 際 地 域 看 護 活 動 特 論	講義	15	2	1	選択
		国 際 地 域 看 護 活 動 演 習	演習	15	2	1	
		老 年 看 護 特 論	講義	15	2	1	
		老 年 看 護 学 演 習	演習	15	2	1	
		公 衆 衛 生 看 護 特 論	講義	15	2	1	
		公 衆 衛 生 看 護 学 演 習	演習	15	2	1	
		女 性 健 康 特 論	講義	15	2	1	
		女 性 健 康 学 演 習	演習	15	2	1	
		在 宅 看 護 特 論	講義	15	2	1	
		在 宅 看 護 学 演 習	演習	15	2	1	
		看 護 学 特 別 研 究	演習	15	8	2	必修

修了要件及び履修方法

- (1) 必修科目 17 単位および選択科目 15 単位以上を修得し、計 32 単位以上を修得しなければならない。
 - ①必修科目は、共通科目から 5 単位、専門共通科目から 4 単位、看護学特別研究 8 単位を修得すること。
 - ②選択科目は、共通科目・専門共通科目・専門科目の区分から計 15 単位以上（修士論文の主旨導教員が担当する特論および演習、計 4 単位を含む）を修得すること。
- (2) 修士論文を提出して審査及び最終試験に合格しなければならない。

Ⅲ 資格の取得

1. 教育職員免許状

(1) 本大学院で取得できる免許状の教科および種類

研 究 科	専 攻	教 科	種 類
心理学研究科	臨床心理学専攻	公民	高等学校教諭 専修免許状

※ただし、高等学校教諭 1 種免許状（公民）の資格を有する者に限る。

(2) 専修免許状取得の基礎資格と教科に関する科目の最低修得単位数

免許状の種類	基礎資格	最低修得単位数
高等学校教諭 専修免許状	修士の学位を有すること	24 単位

※ただし、次の科目については免許状取得の修得単位数には含まれない。

臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）

心理実践実習Ⅰ

臨床心理実習Ⅱ

精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）

障害児心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）

認知行動療法特論

Ⅳ 開 講 科 目

心理学研究科

臨床心理学専攻

区分	学科目	担当者	単位	必／選	配当 年次	授業 期間	共通開講	備考
必修	研 究 指 導 演 習 Ⅰ	長 田 陽 一	2	必修	1	前期		
		酒 井 浩 二						
		大 谷 多加志						
	研 究 指 導 演 習 Ⅱ	長 田 陽 一	2	必修	1	後期		
		酒 井 浩 二						
		大 谷 多加志						
	研 究 指 導 演 習 Ⅲ	礪 波 朋 子	2	必修	2	前期		
		徳 田 仁 子						
		千 野 美和子						
	研 究 指 導 演 習 Ⅳ	礪 波 朋 子	2	必修	2	後期		
		徳 田 仁 子						
		千 野 美和子						
	臨 床 心 理 学 特 論 Ⅰ	長 田 陽 一	2	必修	1	後期		
	臨 床 心 理 学 特 論 Ⅱ	徳 田 仁 子	2	必修	1	後期		
	臨 床 心 理 面 接 特 論 Ⅰ (心理支援に関する理論と実践)	徳 田 仁 子	2	必修	1	前期		
	臨 床 心 理 面 接 特 論 Ⅱ	谷 本 拓 郎	2	必修	1	後期		
		大 谷 多加志						
	臨 床 心 理 査 定 演 習 Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践)	大 谷 多加志	2	必修	1	前期		
	臨 床 心 理 査 定 演 習 Ⅱ	谷 本 拓 郎	2	必修	1	前期		
	臨 床 心 理 基 礎 実 習 Ⅰ	今 西 徹	2	必修	1	前期		
		鳴 岩 伸 生						
	臨 床 心 理 基 礎 実 習 Ⅱ	今 西 徹	2	必修	1	後期		
		石 川 敬 子						

必修	心理実践実習Ⅰ	今 西 徹	3	必修	1	通年		
		鳴 岩 伸 生						
		千 野 美和子						
	臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習Ⅱ)	長 田 陽 一	7	必修	2	通年		
		徳 田 仁 子						
		大 谷 多加志						
	臨床心理実習Ⅱ	長 田 陽 一	2	必修	2	通年		
		千 野 美和子						
選択	心理学研究法特論	酒 井 浩 二	2	選択	1	前期		A 群
	心理統計法特論	土 居 淳 子	2	選択	1	前期		A 群
	発達心理学特論	礪 波 朋 子	2	選択	1・2	前期		B 群
	教育心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)	酒 井 律 子	2	選択	1・2	前期 集中		B 群
	家族心理学特論 (家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	千 葉 晃 央	2	選択	1・2	前期 集中		C 群
	犯罪心理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	竹 西 正 典	2	選択	1・2	前期		C 群
	精神医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	富 永 敏 行	2	選択	1・2	前期 集中		D 群
	障害児心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開)	樋 口 亜 瑞 佐	2	選択	1・2	前期 集中		D 群
	心理療法特論	千 野 美和子	2	選択	1・2	前期		E 群
	認知行動療法特論	佐 藤 安 子	2	選択	1・2	前期 集中		E 群
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	川 西 千 弘	2	選択	1・2	後期		
	心の健康教育に関する理論と実践	浜 内 彩 乃	2	選択	1・2	前期		

看護学研究科

看護学専攻（修士課程）

区分	学科目	担当者	単位	必／選	配当年次	授業期間	共通開講	備考
共通科目	仏教の人間観	小澤千晶	2	必修	1	後期		
	統計学	土居淳子	2	必修	1	後期		
	研究倫理	細川昌則	1	必修	1	前期		
	国際関係	脇田哲志	2	選択	1・2	後期		
	異文化理解	新山智基	2	選択	1・2	後期		
	英書講読	中平みわ	1	選択	1・2	前期		
	中医学	呉小玉	1	選択	1・2	前期		
専門共通科目	看護研究方法論	荃津智子	2	必修	1	前期		
		守口絵里						
	看護理論	徳永基与子	2	必修	1	後期		
		清水房枝						
	看護倫理学	清水房枝	2	選択	1	後期		
	看護教育学	上田伊佐子	2	選択	1	後期集中		
	看護安全学	清水房枝	2	選択	1	後期		
		任和子						
	臨床病理学	細川昌則	2	選択	1	後期		
		千葉陽一						

専門科目	臨床療養看護学分野	看護管理特論	清水房枝	2	選択	1	前期		
		看護管理学演習	清水房枝	2	選択	1	後期		
		看護教育特論	徳永基与子	2	選択	1	前期		
		看護教育演習	徳永基与子	2	選択	1	後期		
		慢性看護特論	番所道代	2	選択	1	前期		
			細川昌則						
		慢性看護学演習	番所道代	2	選択	1	後期		
			細川昌則						
		小児看護特論	荃津智子	2	選択	1	前期		
		小児看護学演習	荃津智子	2	選択	1	後期		
		精神看護特論	未定	2	選択	1	前期		
		精神看護学演習	未定	2	選択	1	後期		
専門科目	地域療養看護学分野	国際地域看護活動特論	呉小玉	2	選択	1	後期		
			新山智基						
		国際地域看護活動演習	呉小玉	2	選択	1	後期		
		老年看護特論	中平みわ	2	選択	1	前期		
		老年看護学演習	中平みわ	2	選択	1	後期		
		公衆衛生看護特論	堀井節子	2	選択	1	後期		
		公衆衛生看護学演習	堀井節子	2	選択	1	後期		
		女性健康特論	貞岡美伸	2	選択	1	前期		
		女性健康学演習	貞岡美伸	2	選択	1	後期		
		在宅看護特論	未定	2	選択	1	前期		
		在宅看護学演習	未定	2	選択	1	後期		
専門科目	看護学特別研究		中平みわ	8	必修	2	通年		
			徳永基与子						
			呉小玉						

V 教 員

学 長
心理学研究科長
看護学研究科長

高 見 茂
長 田 陽 一
中 平 み わ

心理学研究科 臨床心理学専攻

今 西 徹
大 谷 多加志
酒 井 浩 二 (兼任)
竹 西 正 典
谷 本 拓 郎
千 葉 晃 央 (兼任)
土 居 淳 子 (兼任)
徳 田 仁 子
礪 波 朋 子
長 田 陽 一
鳴 岩 伸 生
浜 内 彩 乃 (兼任)

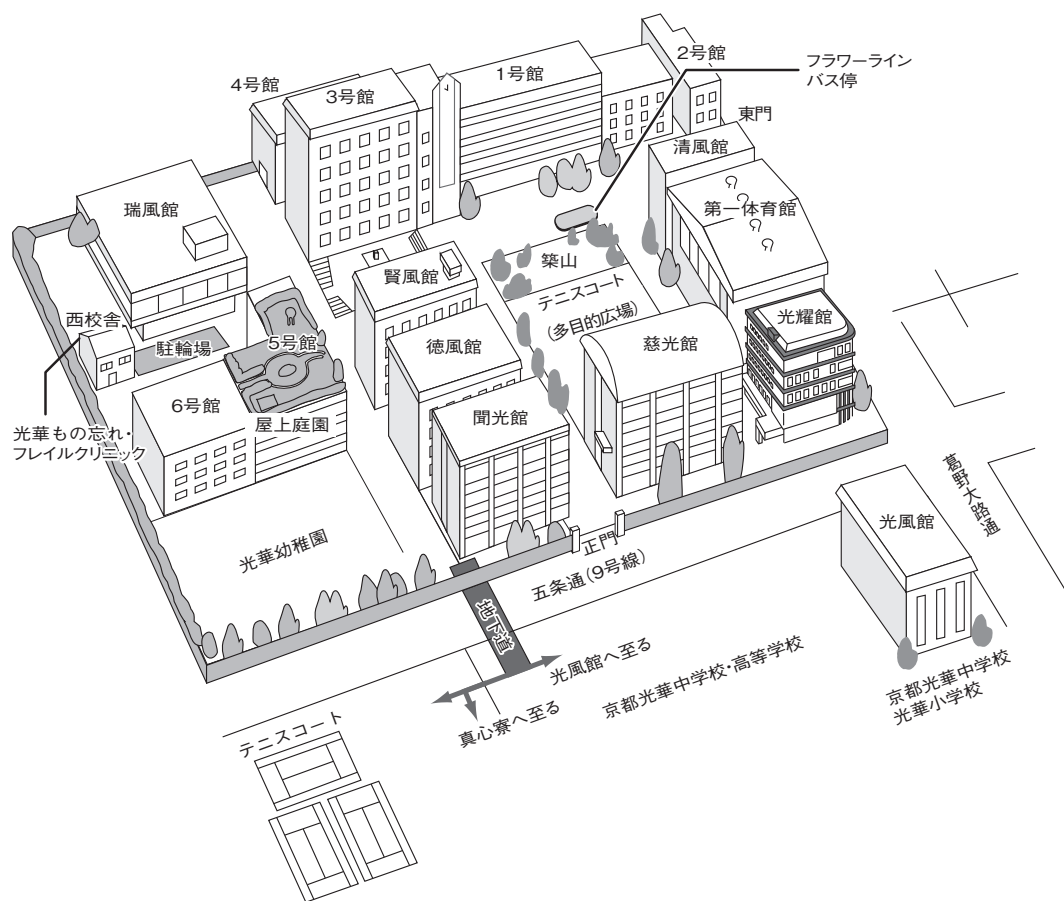
看護学研究科 看護学専攻

呉 小 玉
小 澤 千 晶 (兼任)
荃 津 智 子
貞 岡 美 伸
清 水 房 枝
土 居 淳 子 (兼任)
徳 永 基与子
中 平 み わ
番 所 道 代
細 川 昌 則
堀 井 節 子
守 口 絵 里

Ⅵ 施 設

校舎建物・教室等配置図

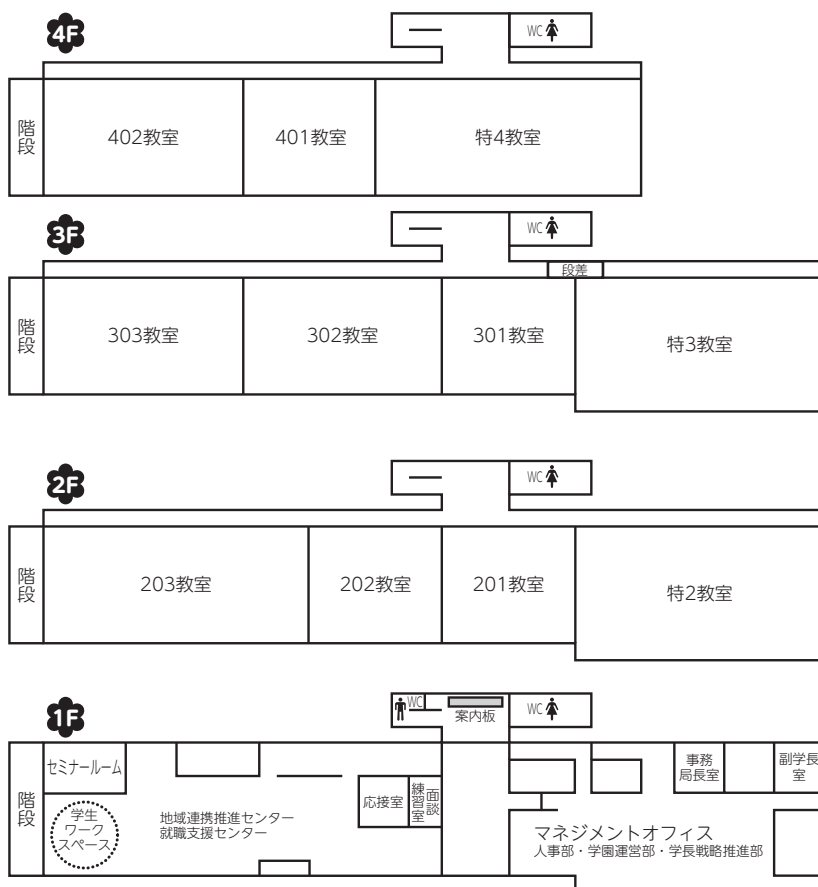
校舎建物配置図





教室等配置図

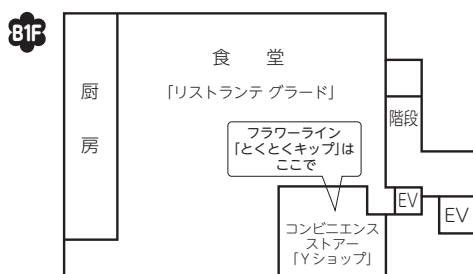
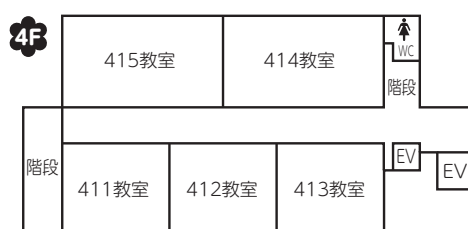
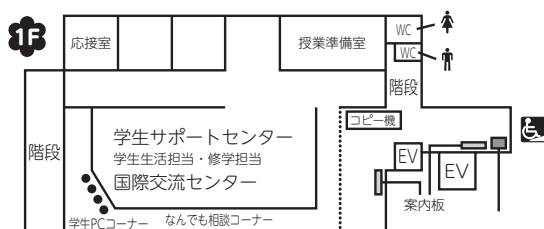
1号館

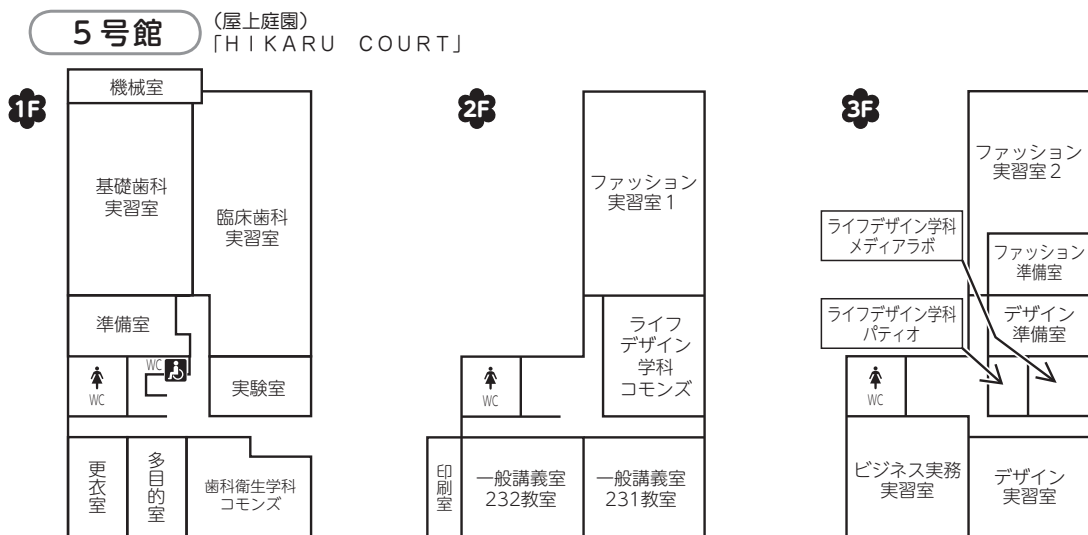
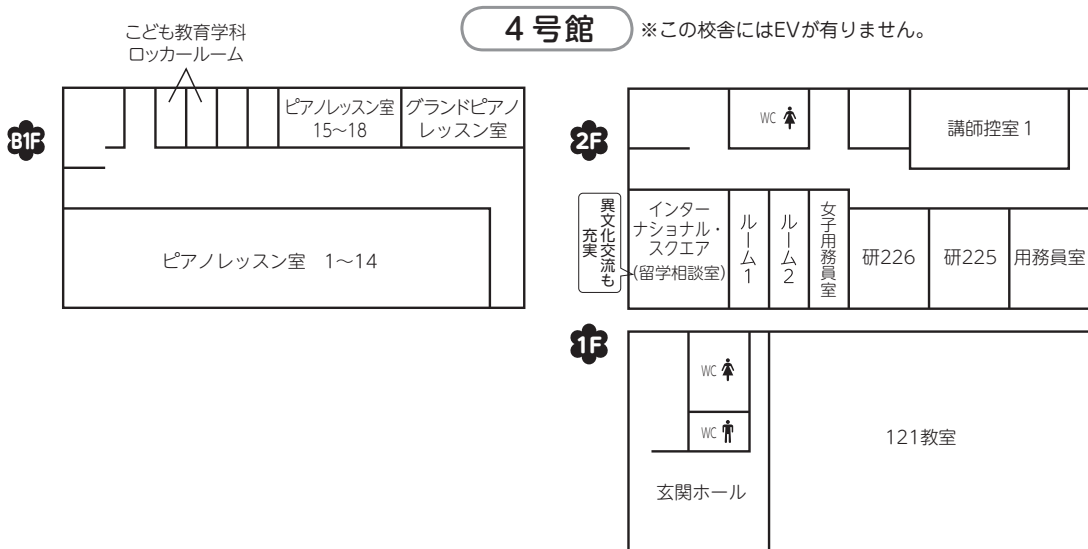


2号館



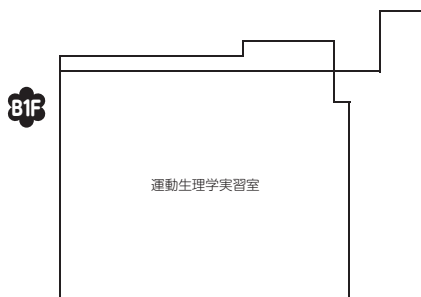
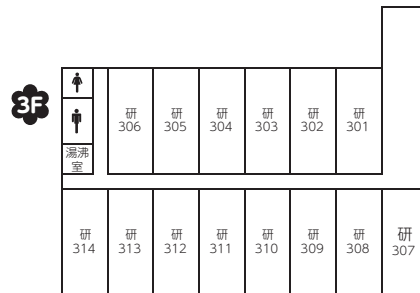
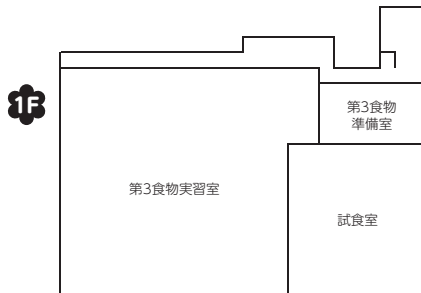
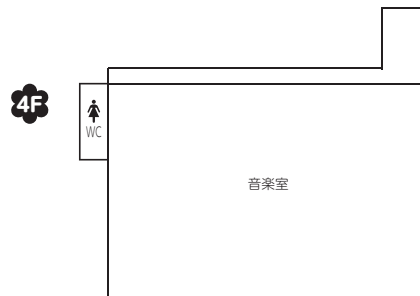
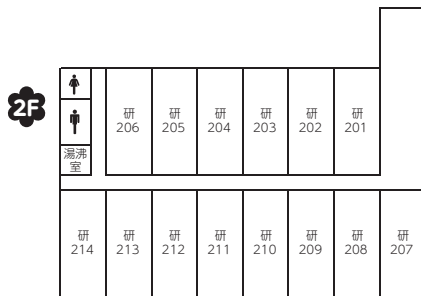
3号館





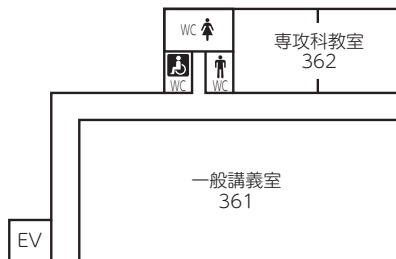
6号館

※この校舎にはスロープがありません。
また、B1F、4FへはEVでは行けません。

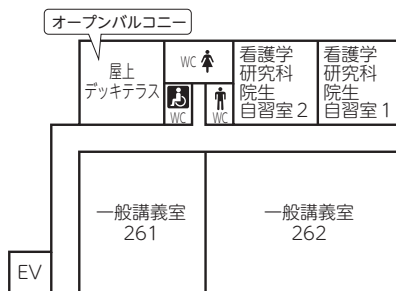


しょうふうかん
清風館

3F



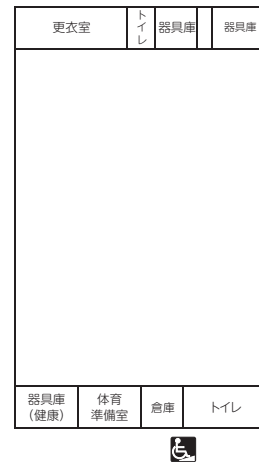
2F



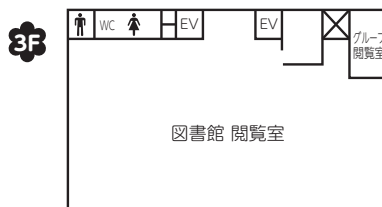
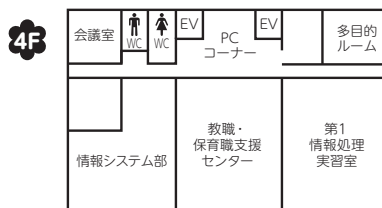
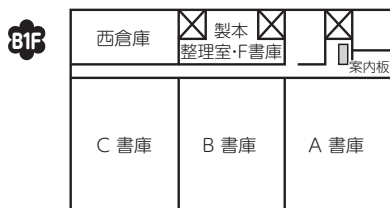
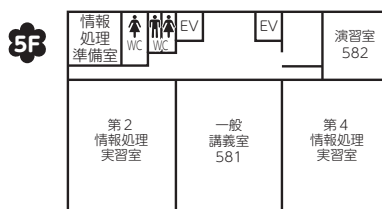
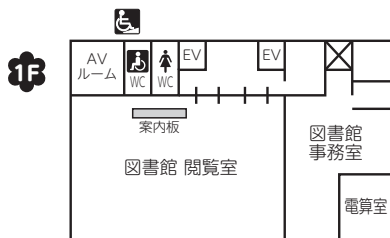
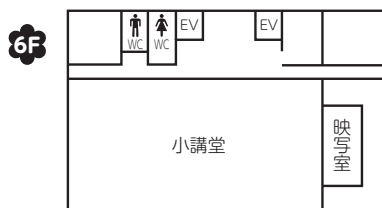
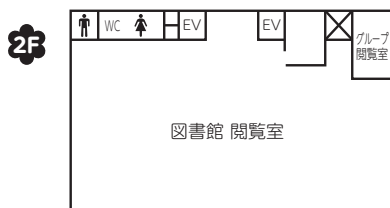
1F



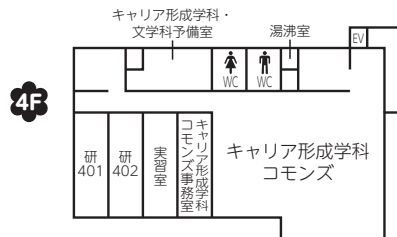
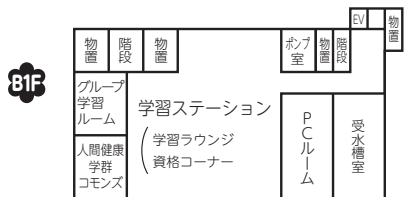
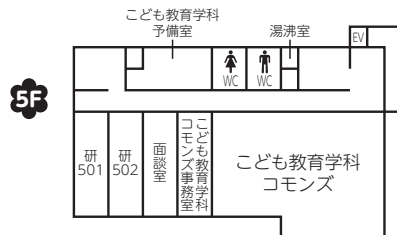
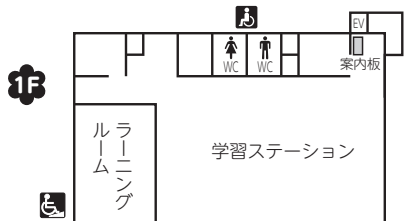
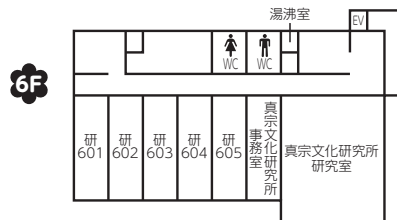
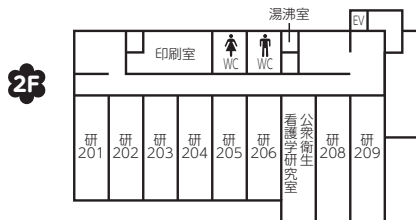
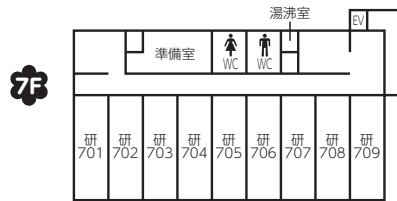
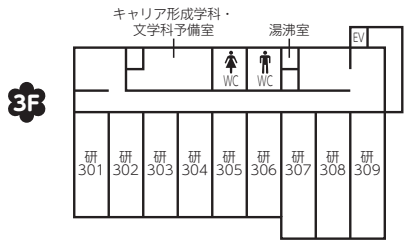
体育館



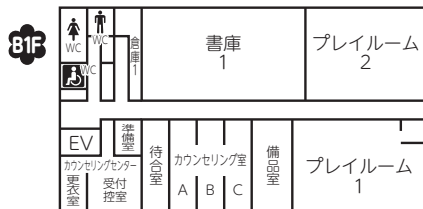
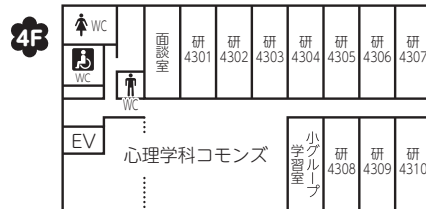
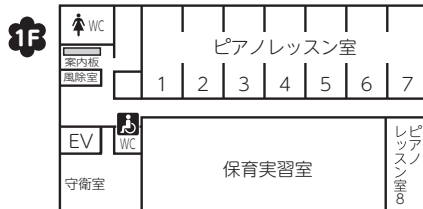
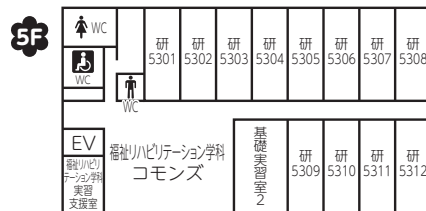
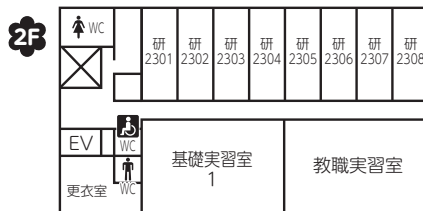
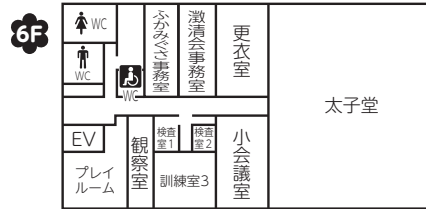
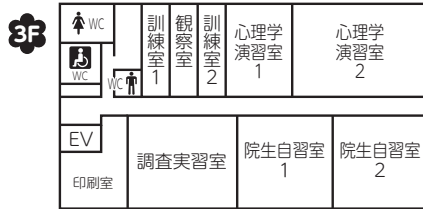
とくふうかん
徳風館



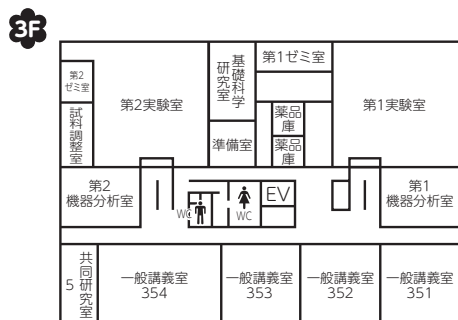
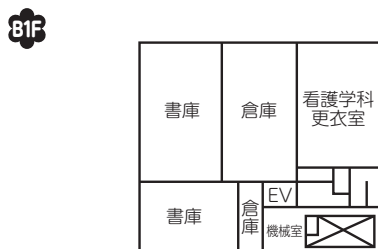
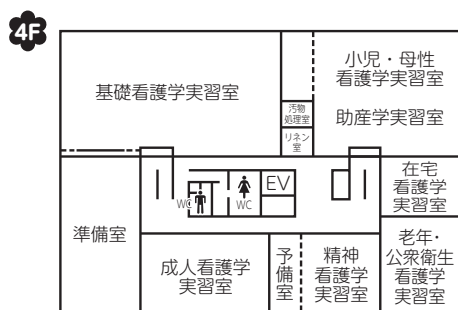
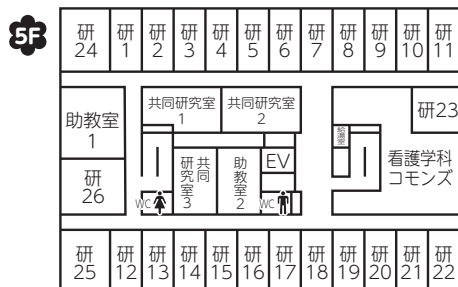
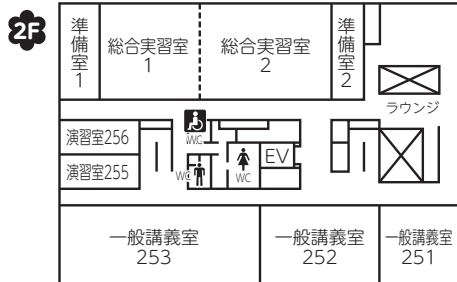
げんぶうかん
賢風館



じこうかん
慈光館

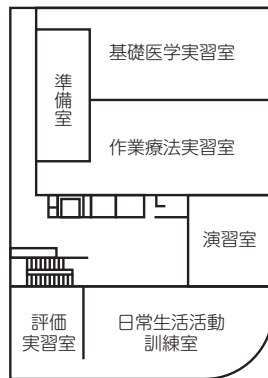


もんこうかん
間光館

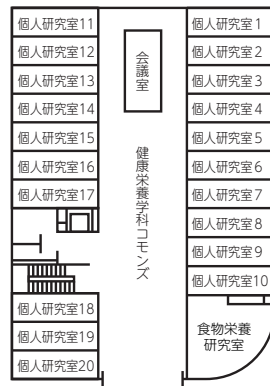


こうようかん
光耀館

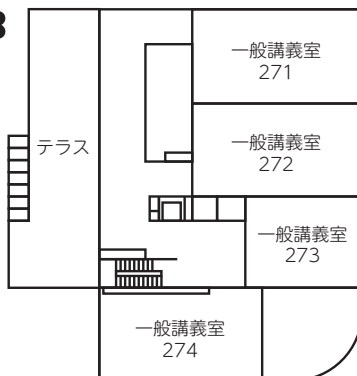
3F



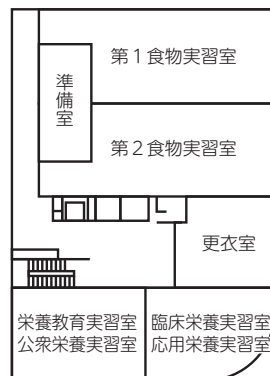
5F



2F



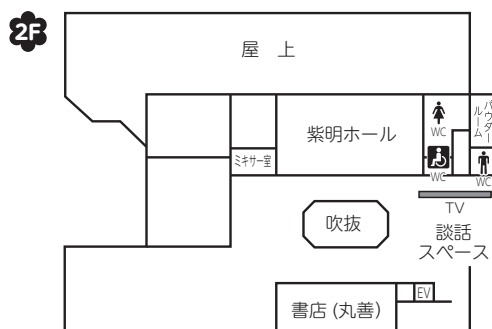
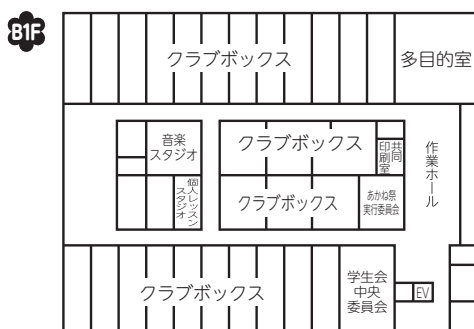
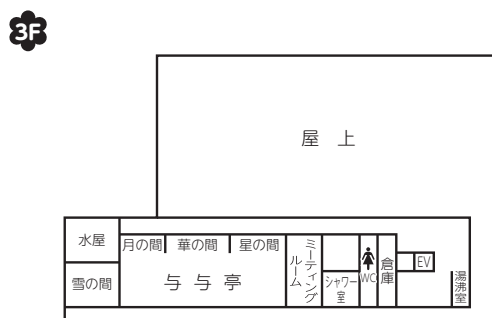
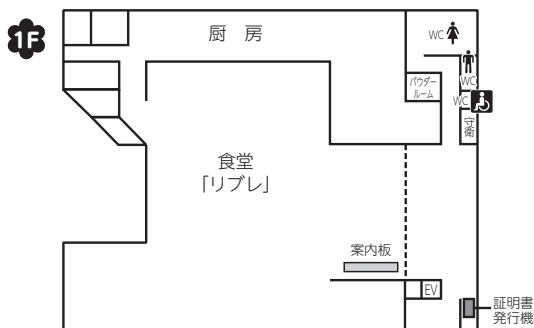
4F



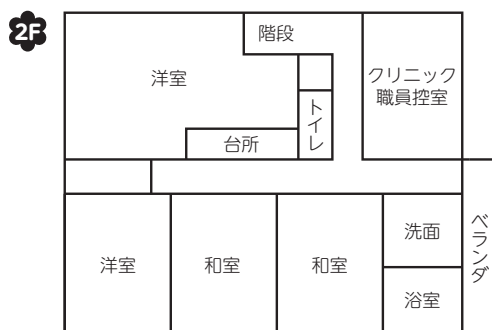
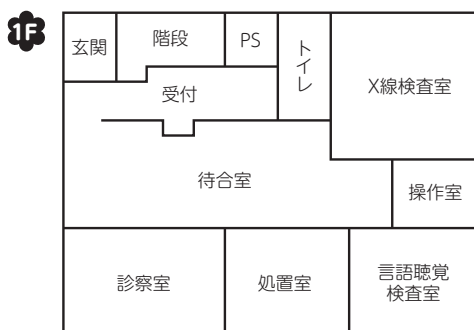
1F



ずいふうかん
瑞風館



にしこうしゃ
西校舎

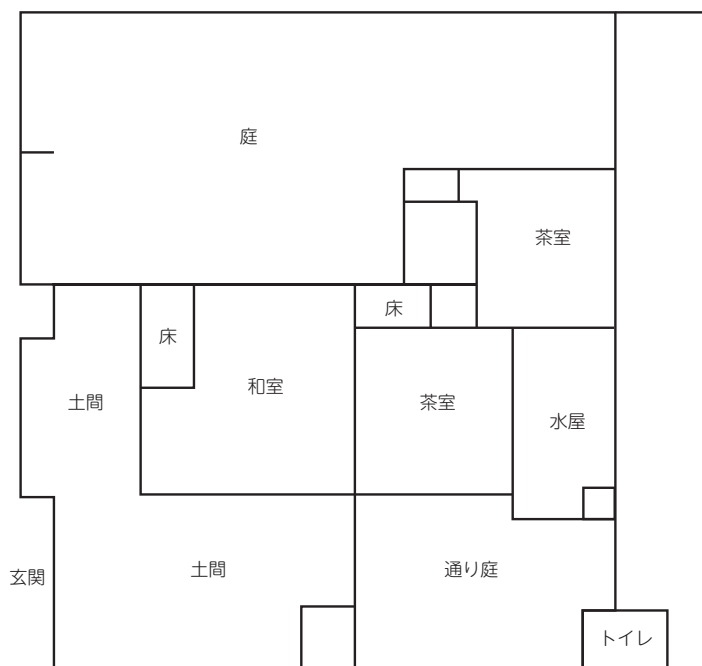


1F：光華もの忘れ・フレイルクリニック

光華女子学園 富小路まちやキャンパス

京都市中京区富小路通御池下る松下町 136 番地 1

富
小
路
通



京都光華女子大学大学院

履修のてびき(2024年度版)

2024年4月1日 発行

〒615-0882

京都市右京区西京極葛野町38

連絡先

【事務局】

学生サポートセンター

修学担当 075-325-5308

学生生活担当 075-325-5321